

# アプリケーションの統合と複雑な ビジネスプロセスのハイパーオート メーションを実現する次世代iPaaS

多くの企業が、業務上の重要な意思決定をスピードアップしながら運用コストを削減することで、製品やサービスをより短期間で市場に投入したいと考えています。また、データとアプリケーションを統合することによって、ハイパーオートメーションを通じて効率性を高めることを望んでいます。SalesforceやWorkday、NetSuiteなどのクラウドアプリケーションに投資する企業も数多くあります。そうした企業では、SAPやOracle ERP、カスタムアプリケーションなどのオンプレミスアプリケーションも、かねてから使用しています。企業が成功を収めるためには、オンプレミス環境とマルチクラウド環境に分散しているこれらのアプリケーションとデータをすべて連携させることが不可欠です。

受注フローをはじめとする一般的なビジネスプロセスは、複数のアプリケーション間をリアルタイムに流れます（オーダー入力、価格設定、CRM、在庫管理など）。例えば、通信企業が注文を処理する場合、通常はオンプレミスの注文管理システムでビジネスプロセスが始まり、ここからクラウドベースのCRMシステム（Salesforceなど）に接続して顧客データを取得および更新し、スケジュール管理システムと在庫管理システムを更新します。これらのアプリケーション間でデータの読み取り、更新、同期を行うためには、ビジネスプロセスはすべてのシステムへタイムリーかつ論理的に接続する必要があります。

クラウドアプリケーションとオンプレミスアプリケーションにまたがる受注から在庫管理までのプロセスを円滑に実行するには、どうすれば良いのでしょうか？ iPaaS（サービスとしての統合プラットフォーム）を導入することで、顧客と従業員の両方に卓越した体験を提供できます。iPaaSは、エンドツーエンドのハイパーオートメーション、データ統合、アプリケーション統合といったビジョンをベースに、エンタープライズ環境向けに構築されています。iPaaSは統合とハイパーオートメーションの至適基準（ゴールドスタンダード）として、プロセスの自動化、データ統合、アプリケーションの統合、アプリケーションプログラミングインターフェイス（API）主導の統合、さらにオンプレミスとクラウドの異種環境にまたがる接続性を備えています。

## アプリケーション統合とインテリジェントAPIを自社で構築

アプリケーションを接続してデータを同期する場合も、レガシーアプリケーションをモダナイズする場合も、成功の鍵となるのはiPaaSです。Informatica® Cloud Application Integrationは、インフォマティカが提供するiPaaSの中核となる製品です。このソリューションにより、アプリケーションの統合、複雑なビジネスプロセスのハイパーオートメーション、APIの効率的な管理を実現できるとともに、マルチクラウド環境とオンプレミス環境にまたがるデータの同期をリアルタイムに行えます。さらに、あらゆる統合パターン、データセット、ユーザータイプ、エンドポイントをサポートする信頼性に優れた単一のソリューションとして、ビジネスプロセスの自動化、トランザクションの促進、リアルタイムのアナリティクスを実現します。

## インフォマティカについて

インフォマティカ (NYSE: INFA) は、ビジネストランスフォーメーションの基盤はデータであると考えています。そこで役立つのが、データを単なるバイナリ情報から卓越したイノベーションへと変革できる Informatica Intelligent Data Management Cloud™ です。AIを活用するこのクラウドは、タイプ、パターン、複雑さの異なるあらゆるデータ、またはさまざまな場所に分散するワークロードを、ひとつのプラットフォームで管理できる唯一のクラウドです。次世代アナリティクスの推進、タイムリーな顧客体験の提供、ガバナンスとプライバシーの確保など、どのようなときも、常に正確なデータと実用的なインサイトで、無限の可能性をサポートします。インフォマティカ Cloud first. Data Always.™

## 主な機能

### カスタマイズ不要で数百のアプリケーションと接続可能

すぐに使い始められる数百のコネクタを活用するか、数秒で設定可能なカスタムコネクタを使うことで、クラウドやオンプレミスのデータセット、アプリケーション、サービスを統合できます。

### コーディング不要でプロセス、API、ガイドを実装

インフォマティカのモジュール式的设计環境で、アプリケーション統合とAPIを構築できます。クラウドアプリケーション (Salesforce、Workdayなど) からのリアルタイムのデータやサービスを、オンプレミスのデータソース (Oracle、SAPなど) やAPIベースREST (XMLまたはJSON)、さらにSOAPサービスと接続して連携させることができます。企業のファイアウォール外でも接続できます。

### 複雑なビジネスプロセスのハイパーオートメーション

最新のワークロードのためのセルフサービス形式のウィザードビルダーを使い、クラウド、ハイブリッド、またはマルチクラウドのビジネス環境にあるデータと異種アプリケーションを任意のレイテンシおよび規模で統合することにより、ビジネスプロセスオートメーションやさまざまな統合パターンを設計できます。また、自動プロセスワークフローによってビジネスプロセスをリアルタイムに調整することで、APIを効率的に管理することができます。

あらゆるユーザーが、あらゆる場所から、あらゆるスピードで、あらゆるデータにAPIアクセス可能  
あらゆる場所に格納されているさまざまなデータのオーケストレーション、取り込み、同期化、複製、変換、リフトとシフトを、どんなスピードでも (指定のレイテンシまたはリアルタイム) 実行できます。

### DevOps作業をサポート

外部のバージョン管理システム、リリース、実装パイプラインを用いて自動化することで、DevOps作業をサポートし、継続的配信を促進します。

### オンプレミスとクラウドのメッセージングシステムを統合

既存のキューイングおよびパブリッシュ/サブスクライブメッセージングシステムを統合できます (JMS、AMQP、AWS SNS/SQS、Microsoft Azure Messagingなど)。

### 最高水準のセキュリティ

インフォマティカの次世代iPaaSは、セキュリティを基本理念に置いて設計されています。製品開発のライフサイクルにおけるすべての段階において、企業データ/ワークロードのセキュリティが組み込まれています。

### ビジネスの成長に合わせてスケールアップ可能なマイクロサービスアーキテクチャ

インフォマティカが提供するマイクロサービスアーキテクチャにより、全社規模で統合を実行できるとともに、将来にわたりマスターデータマネジメントやデータ品質、データレイクなどの新しい統合パターンに適応していくことができます。

インフォマティカの次世代iPaaSの詳細については、[www.informatica.com/jp/products/cloud-application-integration.html](https://www.informatica.com/jp/products/cloud-application-integration.html)をご覧ください。

